



発表項目 (行事名)	Tokyo技能五輪・アビリンピック2021 (第59回技能五輪全国大会、第41回全国障害者技能競技大会) 北海道代表選手団 表敬訪問について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>Tokyo技能五輪・アビリンピック2021 (第59回技能五輪全国大会、第41回全国障害者技能競技大会 同時開催) に出場する北海道代表選手の皆さんが、大会へ向けて離道する前に来庁されます。</p> <p>1 日時 令和3年(2021年)12月16日(木) 9:00～9:30 2 場所 3階 知事会議室 3 出席者 <u>技能五輪全国大会 代表選手(全14名中2名出席)</u> 洋裁職種 齋藤 亜憂香(工藤洋裁教室) 造園職種 辻 志明(北海道岩見沢農業高等学校) (随行) 北海道職業能力開発協会 近藤会長、桑原副会長 他 <u>全国障害者技能競技大会 代表選手(全11名中2名出席)</u> 喫茶サービ職種目 松井 美鈴((株)ジーユー) ビルクリーニング職種目 三津橋 空音 (就労継続支援B型作業所サニーズ東区役所前) (随行) (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部 河田支部長 他 *感染症まん延防止のため、選手の代表者による表敬としています。</p> <p>4 対応者 土屋副知事、辻労働政策局長 5 概要 別紙のとおり</p>		
参考	<p>○第59回技能五輪全国大会</p> <p>1 日時 令和3年(2021年)12月17日(金)～20日(月) 2 場所 東京都(東京ビッグサイトほか) 3 主催 厚生労働省、中央職業能力開発協会、東京都 4 競技職種 42職種 1,028名出場 5 北海道選手の昨年の成績 出場選手14名中/入賞5名(金賞1名、銀賞1名、銅賞3名) ※全国の23歳以下の青年技能者が、各職種で技能レベルの日本一を競う大会です。1963年に第1回大会が東京都で開催されました。</p> <p>○第41回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)</p> <p>1 日時 令和3年(2021年)12月17日(金)～20日(月) 2 場所 東京都(東京ビッグサイトほか) 3 主催 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、東京都 4 競技種目 25種目 374名出場 5 北海道選手の昨年の成績 出場選手12名中/入賞2名(金賞1名、銀賞1名) ※全国の15歳以上の障がいのある方々が、日頃職場などで培った技能を競う大会です。1981年に第1回大会が東京都で開催されました。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> 道内各地から選ばれた選手が、全国大会を前に健闘を誓います。技能の重要性、必要性及び障がい者雇用への理解促進に向けて、当日の積極的な報道をお願いいたします。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、風邪のような症状がある場合は取材をご遠慮いただくとともに、会場に入場される際は手指消毒の実施及びマスクの着用をお願いします。 		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 同時レク	
担当(連絡先)	<p>経済部 労働政策局 産業人材課 (担当者:石黒) TEL ダイヤルイン 011-204-5357 / 内線 26-504</p>		

「Tokyo技能五輪・アビリンピック2021」北海道代表選手団
表敬訪問 次第

日 時： 令和3年12月16日(木) 9時00分

場 所： 北海道庁 3F 知事会議室

1 開 会

2 出場報告 北海道職業能力開発協会 会 長 近藤 光雄

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部
支部長 河田 恵一

3 選手の紹介 北海道職業能力開発協会 桑原 義彦
副会長・技能五輪北海道選手団長

(選手コメント)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部
統 括 山田 貢治

(選手コメント)

4 激励の言葉 北海道 副知事 土屋 俊亮

5 閉 会

■ 第59回技能五輪全国大会の概要

1 目的

国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近にふれる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

2 主催

厚生労働省、中央職業能力開発協会及び東京都

3 参加資格

平成10年(1998年)1月1日以降に生まれた青年技能者で、都道府県の地方大会で選出された者等

4 日程及び会場

12月17日(金) 開会式 東京都
 12月18日(土)、19日(日) 競技 東京都ほか
 12月20日(月) 閉会式(オンライン)

5 参加者数

選手 42職種 1,028名(北海道:6職種 14名)

6 本道選手の過去の派遣状況及び入賞者数選手入賞者数

	選手派遣数	入賞者数						
		1位	2位	3位	敢闘賞	4位	5位	
昭和40年～平成22年	618	207	40	49	56	31	19	12
平成23年	14	9	1	1	5	2		
平成24年	14	5	2	1	2	0		
平成25年	18	10	0	4	3	3		
平成26年	23	9	1	1	3	4		
平成27年	22	9	0	2	3	4		
平成28年	23	9	1	3	1	4		
平成29年	17	8	1	1	2	4		
平成30年	19	10	1	2	3	4		
令和元年	22	7	2	2	2	1		
令和2年	14	5	1	1	3	0		
令和3年	14							
合計	818	288	50	67	83	57	19	12

※平成6年度より4位及び5位から敢闘賞へ変更

第41回全国障害者技能競技大会（アビリンピック） 概要

1 目的

障がい者が日ごろ培った技能を互いに競う合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障がい者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図る。

2 主催

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
東京都

3 参加資格

令和3年4月1日現在で15歳以上の障がい者で、都道府県から推薦を受けた者

4 会場

東京ビッグサイト（東京都）

5 日程

12月17日（金）～12月20日（月）※R3年度の開会式・閉会式はオンライン開催。成績はWEB上で発表

6 競技種目

25種目（北海道からは太字の11種目）

1 洋裁	2 家具	3 DTP	4 機械CAD	5 建築CAD
6 電子機器組立	7 義肢	8 歯科技工	9 ワード・プロセッサ	10 データベース
11 ホームページ	12 フラワーアレンジメント	13 コンピューター・プログラミング	14 ビルクリーニング	15 製品パッキング
16 喫茶サービス	17 オフィスアシスタント	18 表計算	19 ネイル施術	20 写真撮影
21 パソコン組立	22 パソコン操作	23 パソコンデータ入力	24 縫製	25 木工

7 参加者数

374名（北海道からは11名）

8 本道選手の派遣状況及び入賞者数

	選手 派遣数	入賞者数			
		金	銀	銅	
昭和47年～平成25年	206	75	16	30	29
平成26年	6	1	1	0	0
平成27年	※国際大会実施年度のため、全国大会未実施				
平成28年	6	2	0	0	2
平成29年	6	3	2	1	0
平成30年	5	2	1	1	0
令和元年	7	2	1	0	1
令和2年	12	2	1	0	1
令和3年	11				
計	255	87	22	32	33